

# 第十管区水路通報

## 第 24 号

(6月19日～6月25日 掲載分)

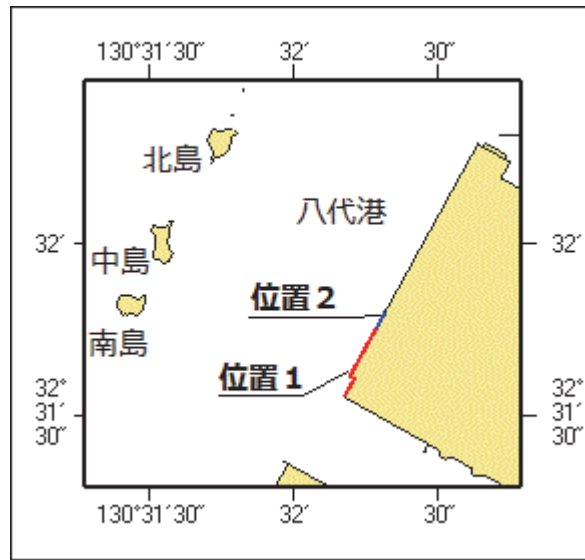
- 第 364項 九州西岸 - 八代港 岸壁名称について
- 第 365項 九州西岸 - 甕島列島西方 海底線修理作業
- 第 366項 九州西岸 - 甕島列島西北西方 フレア発射訓練
- 第 367項 九州東岸 - 外浦港東方 救難訓練
- 第 368項 北太平洋北西部 - ロケット打ち上げ
- 第 369項 南西諸島 - 屋久島、宮之浦港付近 灯設置等
- 第 370項 南西諸島 - 奄美大島南東方 海底線修理作業終了
- 第 371項 九州西岸 - 熊本港北方 土砂投入地存在
- 第 372項 九州西岸 - 八代港、大築島 地盤改良工事
- 第 373項 九州南岸 - 鹿児島港、南港区 護岸存在
- 第 374項 九州東岸 - 宮崎港 水深減少
- 第 375項 九州東岸 - 宮崎港 水深減少
- 第 376項 南西諸島 - 屋久島、宮之浦港及び付近 消波ブロック設置工事
- 第 377項 南西諸島 - 奄美大島、古仁屋港及び付近 海底線敷設

---

### ★ 2年364項 九州西岸 - 八代港 岸壁名称について

八代港の岸壁名称は下記のとおりである。

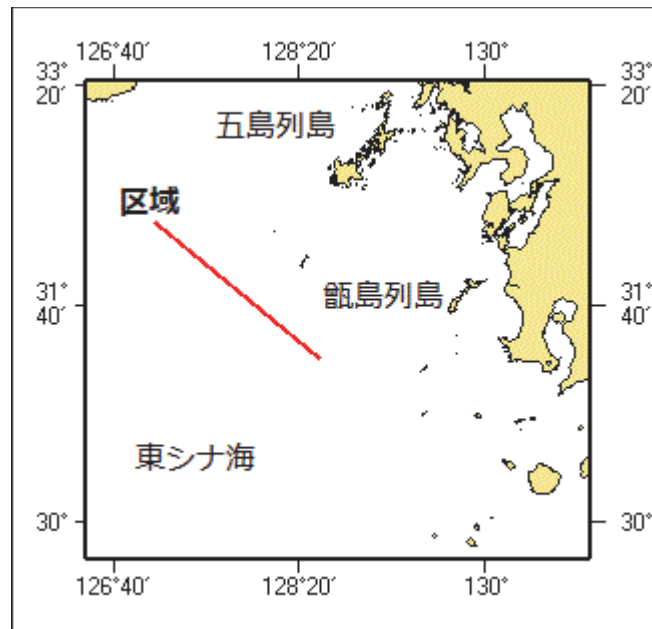
名 称	G0岸壁
位置 1	下記2地点を結ぶ岸線
	(1) 32-31-33.4N 130-32-10.3E
	(2) 32-31-45.5N 130-32-16.9E
名 称	G1岸壁
位置 2	下記2地点を結ぶ岸線
	(3) 32-31-45.5N 130-32-16.9E(上記(2)と同じ)
	(4) 32-31-48.2N 130-32-18.7E
海 図	W 1 2 4 3
出 所	十本部海洋情報部



★ 2年365項 九州西岸 - 甌島列島西方 海底線修理作業

作業船「CS MIRAERO」(1999トン)による海底線修理作業が実施される。

期間 令和2年6月23日～7月1日(予備日2日～11日)  
 区域 2地点を結ぶ線上付近  
       (1) 32-19.0N 127-01.4E  
       (2) 31-16.2N 128-30.8E  
 海図 W211-W1208-W180-W182A  
       -W302-W437-W1002  
 出所 海上保安庁海洋情報部



★ 2年366項 九州西岸 - 甌島列島西北西方 フレア発射訓練

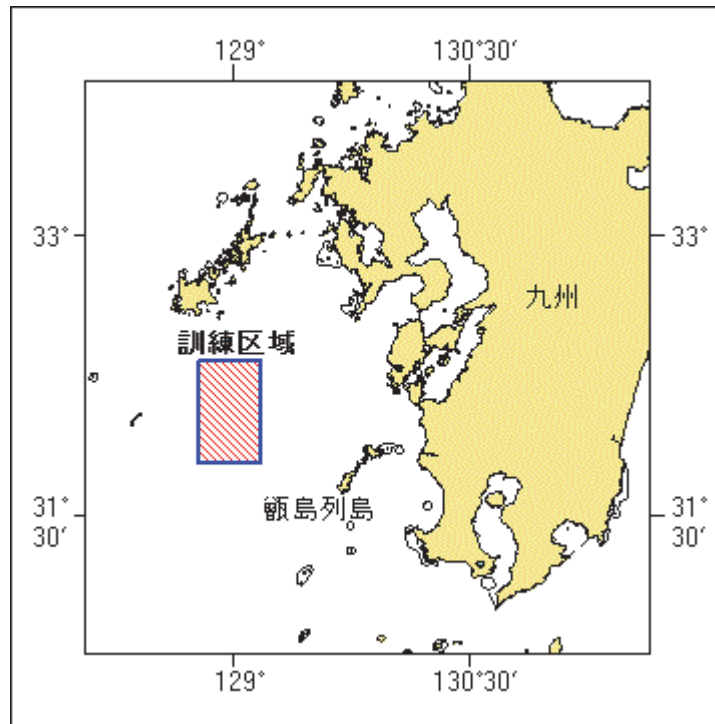
フォックストロット区域において、自衛隊航空機によるフレア発射訓練が実施される。

期間 令和2年7月14日(予備日15日、16日)、1000～1700  
 区域 4地点で囲まれる区域

- (1) 32-20-12N 128-45-52E
- (2) 32-20-12N 129-09-52E
- (3) 31-47-12N 129-09-52E
- (4) 31-47-12N 128-45-52E

海 図  
出 所

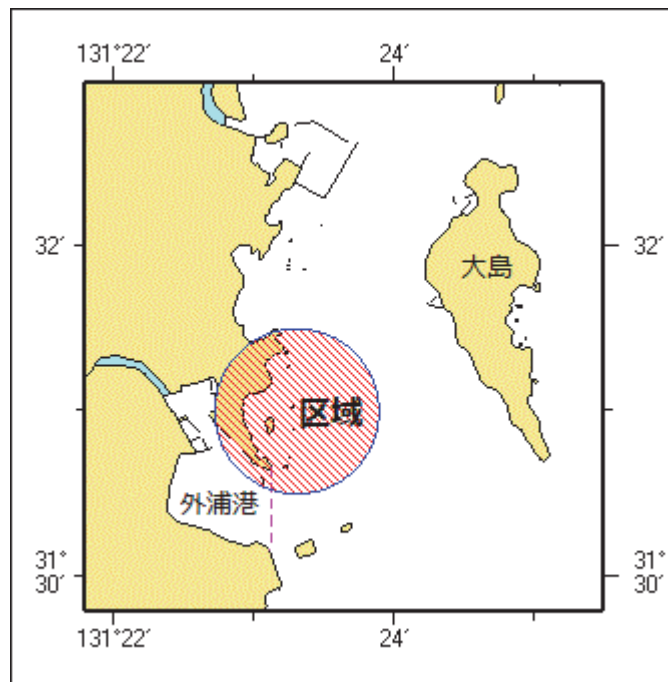
W 2 1 3 - J P 2 1 3 - W 1 8 7 - J P 1 8 7 - W 1 8 0 - W 4 3 7  
防衛省防衛政策局



★ 2 年 3 6 7 項 九州東岸 - 外浦港東方 救難訓練

自衛隊ゴムボート及び潜水土による救難訓練が実施される。

期 間 令和2年7月2日、3日、8日～10日  
区 域 31-31-00N 131-23-18Eを中心とする半径0.5海里の円内  
備 考 潜水訓練中、国際信号旗「A」旗を掲揚  
海 図 W 1 8 1 (油津港及外浦港)  
出 所 航空自衛隊新田原救難隊



★ 2年368項 北太平洋北西部 - ロケット打ち上げ

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター (30-24-04N 130-58-39E) において、H-2Aロケット42号機の打ち上げが実施される。

打上げ予定期間 令和2年7月15日、0551頃 (予備日16日~8月13日)

海上警戒区域 7地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

- (1) 30-25-40N 130-58-22E (岸線上)
- (2) 30-26-24N 130-59-22E
- (3) 30-26-24N 131-15-00E
- (4) 30-21-00N 131-15-00E
- (5) 30-21-00N 130-57-49E
- (6) 30-21-57N 130-57-49E
- (7) 30-22-20N 130-57-41E (岸線上)

落下物 1 固体ロケットブースタ  
落下予想区域 1 5地点により囲まれる区域

- (8) 30-20-17N 133-11-25E
- (9) 30-17-00N 133-45-00E
- (10) 30-04-00N 133-44-00E
- (11) 30-08-00N 133-03-00E
- (12) 30-14-43N 133-03-31E

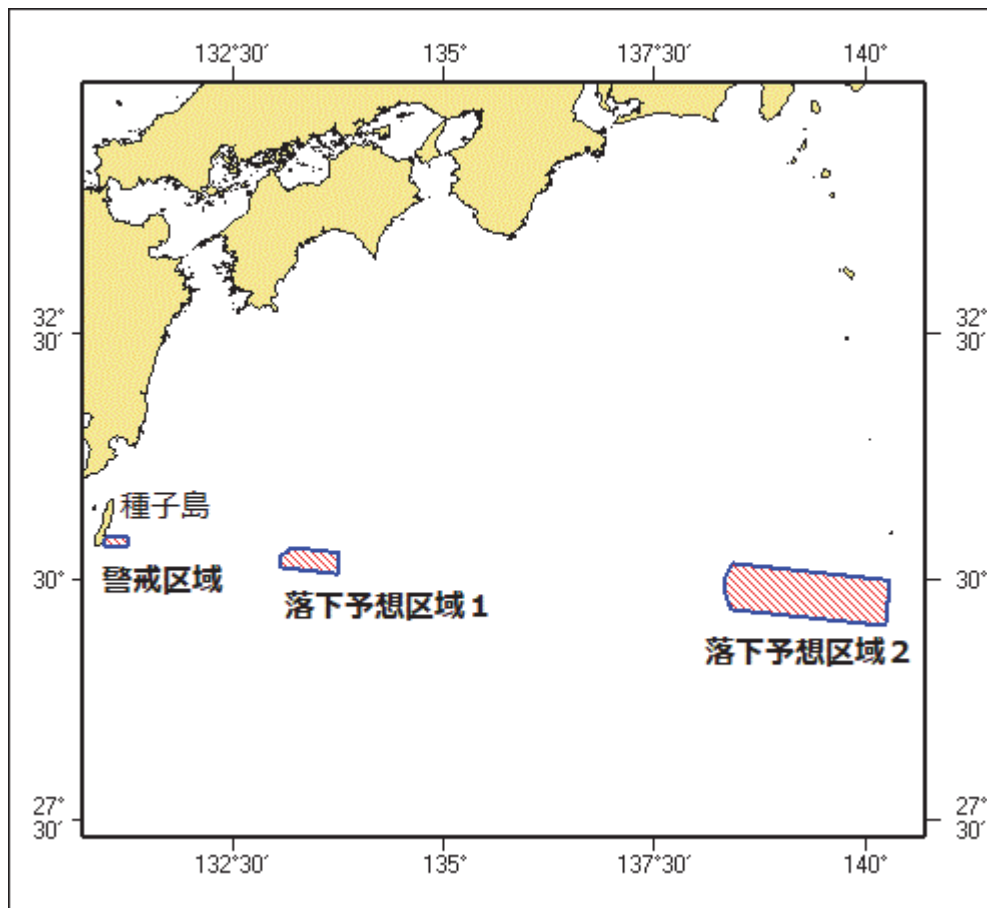
落下物 2 衛星フェアリング  
落下予想区域 2 6地点により囲まれる区域

- (13) 30-10-30N 138-25-04E
- (14) 30-00-00N 140-17-00E
- (15) 29-32-00N 140-14-00E
- (16) 29-42-00N 138-24-00E
- (17) 29-54-00N 138-19-00E
- (18) 30-00-00N 138-19-00E

備考 海上警戒区域は打上げの4時間30分前に設定される  
海面落下時間帯は下記のとおり  
・固体ロケットブースタ：打上げ後約5~9分後  
・衛星フェアリング：打上げ後約11~26分後  
予備日の打上げ予定期間帯は、打上げ日毎に設定されるので  
航行警報を確認されたい

海図 W1221-JP1221-W157-W182A-W247  
-W1072-W1001

出所 宇宙航空研究開発機構



★ 2年369項 南西諸島 - 屋久島、宮之浦港付近 灯設置等

(十管区水路通報2年18号291項関連)  
灯及び消波ブロックが設置された。

(灯設置)

位置 1 30-25-51.0N 130-34-53.6E

備考 緑色灯

(消波ブロック設置)

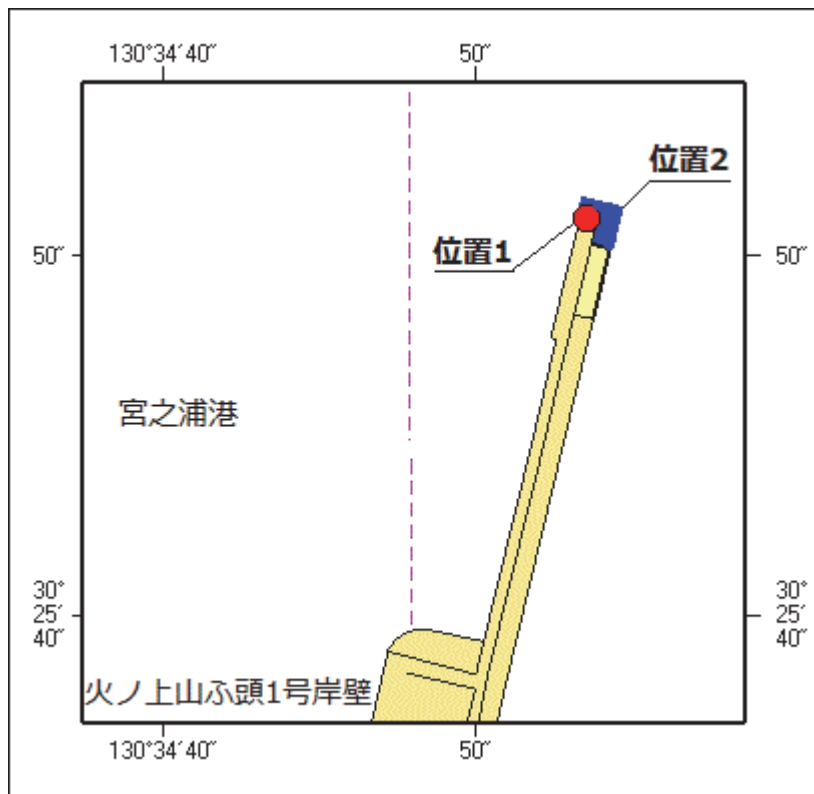
位置 2 3地点を結んだ線上(幅約17m)

(1) 30-25-51.3N 130-34-53.4E

(2) 30-25-51.1N 130-34-54.3E

(3) 30-25-50.3N 130-34-54.1E

海図 W 2 1 6 (宮之浦港)  
出所 十本部海洋情報部



★ 2年370項 南西諸島 - 奄美大島南東方 海底線修理作業終了

(十管区水路通報2年22号338項削除)  
作業船「LODBROG」による海底線修理作業は終了した。

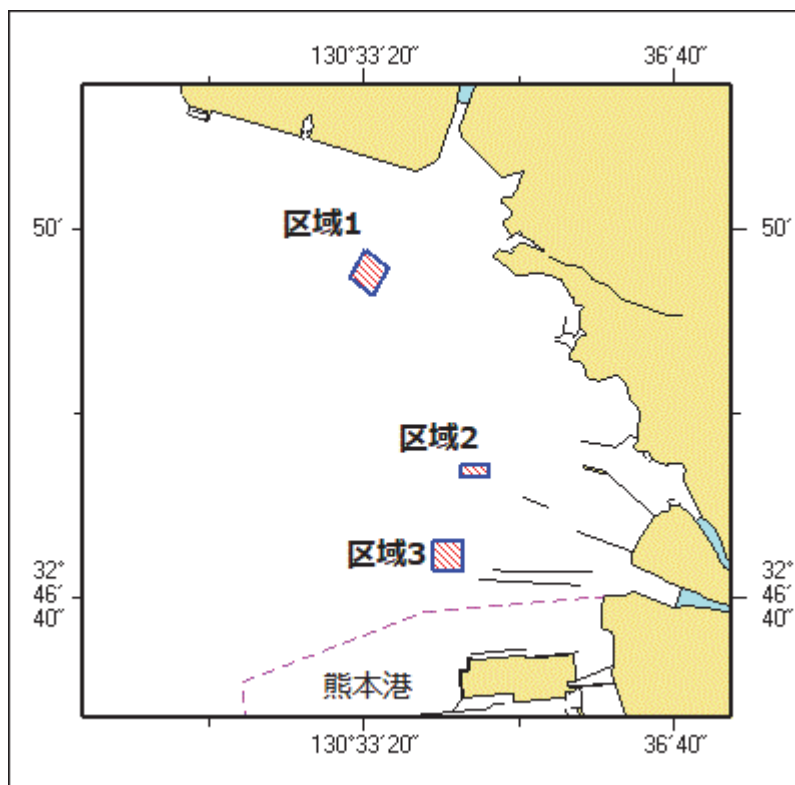
海 図 W182A-W182B  
出 所 海上保安庁海洋情報部

★ 2年371項 九州西岸 - 熊本港北方 土砂投入地存在

土砂投入地が存在する。

- 区域1 4地点により囲まれる区域
- (1) 32-47-53N 130-34-21E
  - (2) 32-47-53N 130-34-40E
  - (3) 32-47-46N 130-34-40E
  - (4) 32-47-46N 130-34-21E
- 区域2 4地点により囲まれる区域
- (5) 32-47-53N 130-34-21E
  - (6) 32-47-53N 130-34-40E
  - (7) 32-47-46N 130-34-40E
  - (8) 32-47-46N 130-34-21E
- 区域3 4地点により囲まれる区域
- (9) 32-47-12N 130-34-04E
  - (10) 32-47-11N 130-34-23E
  - (11) 32-46-55N 130-34-23E
  - (12) 32-46-55N 130-34-04E

海 図 W169  
出 所 十本部海洋情報部



★2年372項 九州西岸 - 八代港、大築島 地盤改良工事

作業船による地盤改良工事が実施される。

期 間 令和2年7月1日～12月11日

区 域 4地点により囲まれる区域

(1) 32-28-46.8N 130-29-49.6E

(2) 32-28-45.0N 130-29-58.5E

(3) 32-28-33.6N 130-29-55.2E

(4) 32-28-35.5N 130-29-46.3E

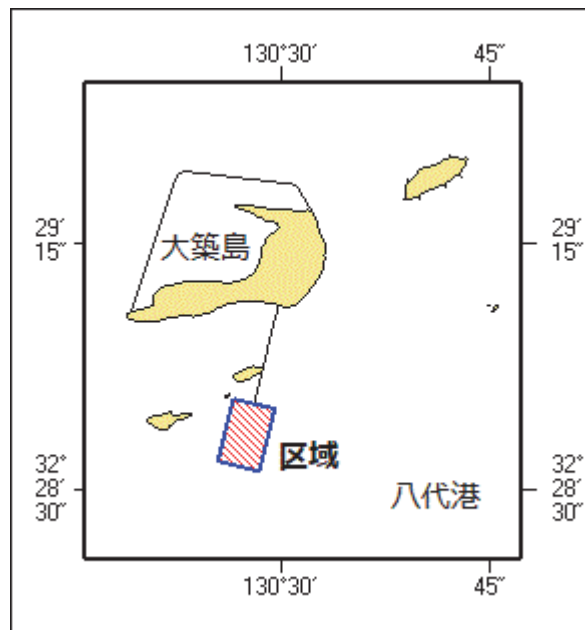
備 考 ボーリング作業を伴う

付近に警戒船を配置

汚濁防止膜が設置され、区域を黄色灯付浮標で表示

海 図 所 W1243-W170-W174-W169-W206

八代港長



★ 2年373項 九州南岸 - 鹿児島港、南港区 護岸存在

下記位置に護岸が存在する。

位置 2地点を結ぶ線上

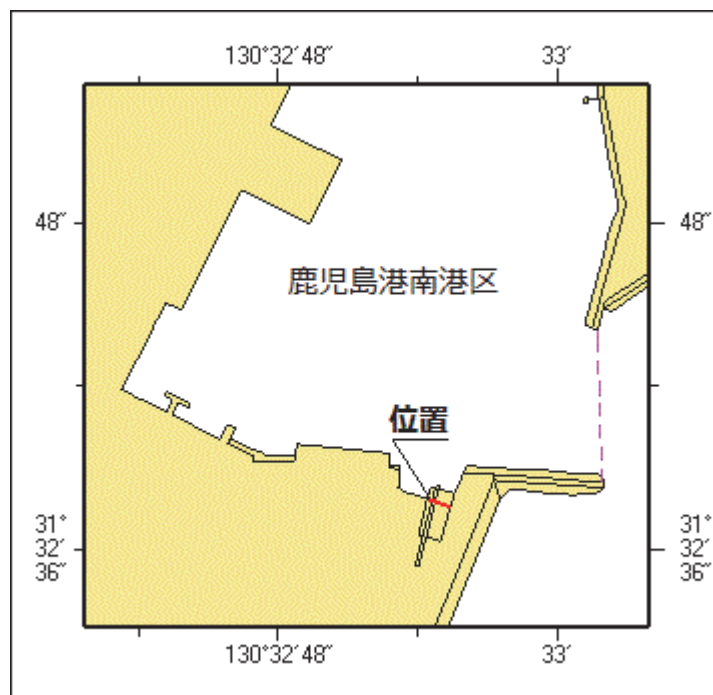
(1) 31-32-37.9N 130-32-54.4E(岸線角)

(2) 31-32-37.6N 130-32-55.4E(岸線上)

備考 護岸の内部の造船台は撤去され、埋め立てられている

海図 W214A-JP214A-W214B-JP214B

出所 十本部海洋情報部



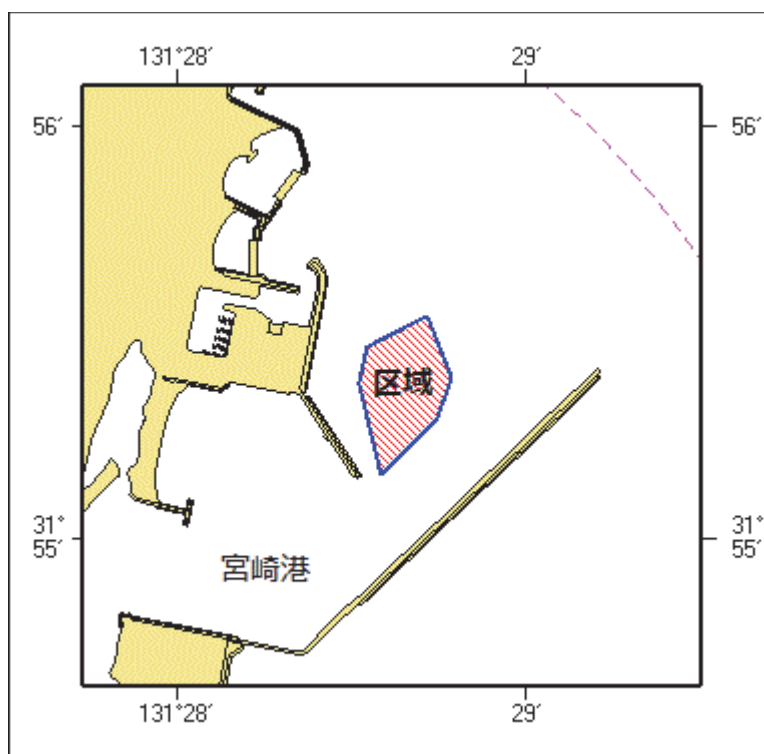


★ 2年374項 九州東岸 - 宮崎港 水深減少

下記のとおり水深減少区域が存在する。

- 区域 6地点で囲まれる区域
- (1) 31-55-32.6N 131-28-42.8E
  - (2) 31-55-23.6N 131-28-46.7E
  - (3) 31-55-17.5N 131-28-44.4E
  - (4) 31-55-09.4N 131-28-34.9E
  - (5) 31-55-22.8N 131-28-31.1E
  - (6) 31-55-28.1N 131-28-32.5E

備考 海図図載水深より最大1m減少している  
 海図所 W1272  
 出所 十本部海洋情報部

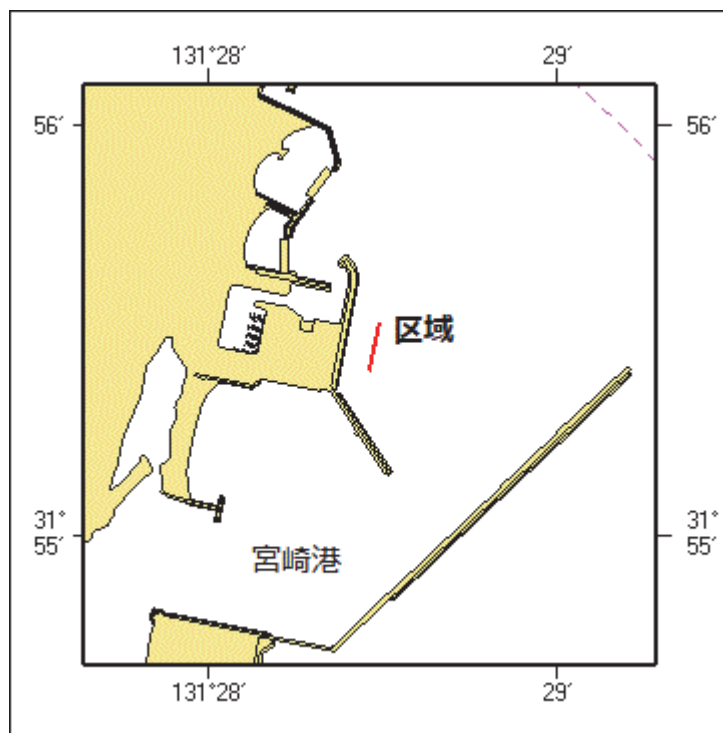


★ 2年375項 九州東岸 - 宮崎港 水深減少

下記のとおり水深減少区域が存在する。

- 区域 2地点を結ぶ線上付近
- (1) 31-55-31N 131-28-29E
  - (2) 31-55-24N 131-28-28E

備考 海図図載水深より約1m減少している  
 海図所 W1272  
 出所 十本部海洋情報部



★2年376項 南西諸島 - 屋久島、宮之浦港及び付近 消波ブロック設置工事

潜水士及び起重機船による消波ブロック設置工事が実施される。

期 間 令和2年6月30日～12月14日、日出～日没

区 域 4地点で囲まれる区域

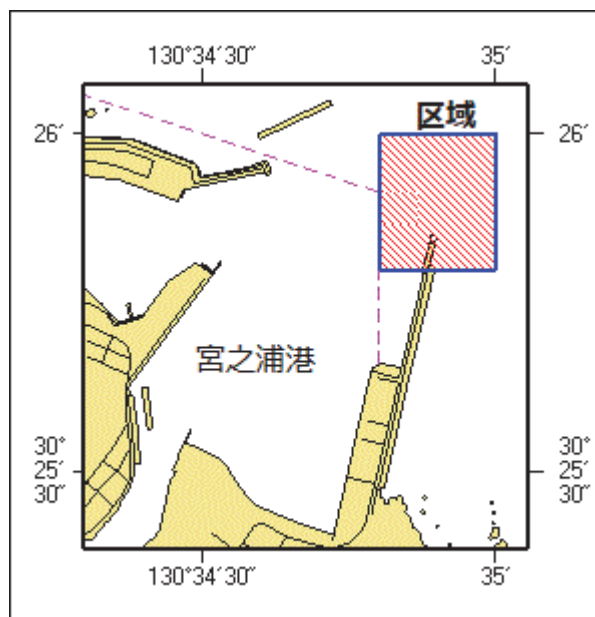
- (1) 30-26.0N 130-34.8E
- (2) 30-26.0N 130-35.0E
- (3) 30-25.8N 130-35.0E
- (4) 30-25.8N 130-34.8E

備 考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚

海 図 付近に警戒船を配置

W216 (宮之浦港)

出 所 種子島海上保安署



★ 2年377項 南西諸島 - 奄美大島、古仁屋港及び付近 海底線敷設

(十管区水路通報2年19号306項、23号363項削除)  
海底線が敷設された。

位置 1 12地点を結ぶ線上

- |      |           |                  |
|------|-----------|------------------|
| (1)  | 28-13-36N | 129-11-49E (岸線上) |
| (2)  | 28-13-34N | 129-11-51E       |
| (3)  | 28-13-24N | 129-11-49E       |
| (4)  | 28-12-58N | 129-11-54E       |
| (5)  | 28-12-49N | 129-12-00E       |
| (6)  | 28-12-21N | 129-12-53E       |
| (7)  | 28-12-15N | 129-12-59E       |
| (8)  | 28-12-08N | 129-13-00E       |
| (9)  | 28-12-00N | 129-12-58E       |
| (10) | 28-11-48N | 129-12-45E       |
| (11) | 28-11-46N | 129-12-39E       |
| (12) | 28-11-40N | 129-12-37E (岸線上) |

位置 2 8地点を結ぶ線上

- |      |           |                  |
|------|-----------|------------------|
| (13) | 28-08-03N | 129-19-50E (岸線上) |
| (14) | 28-07-54N | 129-19-44E       |
| (15) | 28-07-46N | 129-19-43E       |
| (16) | 28-07-12N | 129-19-53E       |
| (17) | 28-06-55N | 129-19-47E       |
| (18) | 28-06-49N | 129-19-48E       |
| (19) | 28-06-45N | 129-19-51E       |
| (20) | 28-06-38N | 129-19-53E (岸線上) |

海 図  
出 所

W230-W225  
エヌ・ティ・ティ・ワールドエンジニアリングマリン株式会社

